



広報にらさきでは、市内で行われるさまざまな行事や、あなたの身の回りの話題を募集しています。広報は市ホームページでもご覧いただけます。

情報は郵送・メール・☎でお寄せください。
企画財政課企画推進担当
☎ 22-1111 (内線356)

「甘利山で森林体験教室！！」



葦崎市緑化推進会議では、中北地区緑化推進会議の協力により、8月19日、20日の1泊2日で森林体験教室を開催しました。

当日は、市内小学生25人が集まり、飯ごう炊さんや間ばつ体験、千頭星への登山や火おこしなど、森林に関するさまざまな体験をし、夏休みの思い出をつくりました。(これら緑化推進会議の事業は、皆様からの緑の募金で実施されています。)

- ・ 「お母さん、お子さんのリズムで動きましょー！」 児童センター・子育て支援センターの合同事業が市営体育館で行われ、川上先生の指導により、参加した36組の親子が「リズム遊び」を楽しみました。

「リズムに合わせて♪ 自由に楽しもう！」



「郷土の偉大な先人に学ぶ 山梨学講座 ～ 小林一三の文化的側面 ～」



シンポジウムの模様

市では生誕135周年記念事業の一環として、9月7・13日、県生涯学習推進センターと共催で、葦崎市出身で阪急グループ及び宝塚歌劇団を創設した、小林一三翁にスポットをあてた「山梨学講座」を開催しました。

第1回の7日は横内市長があいさつを行い、内藤教育委員長がパネリストとして参加しました。また、第2回のシンポジウムには、元宝ジェンヌの峰丘奈知さんが招かれ、宝塚音楽学校や歌劇団時代の体験を語りました。

会場の文化ホールでは、市文化協会茶道部の協力により、抹茶のサービスが行われ、茶道を愛した一三翁を偲びました。また、小林家ゆかりの写真や宝塚のポスター、一三翁の文化的資料などを紹介したパネル展が7～13日までの1週間行われ、講座の受講者らが興味深く見入っていました。



展示された小林一三家系図



「日ごろの訓練がいざというとき役に立つ」

8月31日、「休日の午前中に、震度6強の地震が発生した」という想定で、市内の多くの自主防災組織で防災訓練が行われました。若尾新田区では消防団員の指導による放水訓練や、お湯を注ぎしばらく密封するだけで食べられる非常食50人分でおにぎりをつくり、参加者が試食するなどして、防災への備えを確認していました。



非常食のアルファ米はお湯をそいで

「山梨県消防団員操法大会 中田分団ポンプ車出陣！」



9月7日県消防団員操法大会が行われ、韮崎市消防団では中田分団が、4か月間の夜間練習を行ってこの大会に臨みました。

残念ながら3位までに入る事はできませんでしたが、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、みごとな操法を披露しました。



「なんでも鑑定団がやって来た！」



広報6月号で出品作品を募集した「出張なんでも鑑定団 in 韮崎」の収録が、9月6日文化ホール大ホールに大勢の観覧客を集めて行われました。10月14日(火)20時54分~TV東京で放映予定です。おなじみの鑑定士3氏が来市し、多くの出品希望の中から選ばれた出品者6人の鑑定の様子が収録されました。ちょっとだけ韮崎市の紹介もありますので、放映をお楽しみに！



「やさしさもタクシーに乗せて・・・」

「車椅子のまま乗車できるタクシーです。お気軽にご利用下さい。」(有)甲斐タクシーでは、車両を今年買い替え、「お年寄りや体の不自由な方に便利に使ってほしい。」と話しています。タクシー料金のみで利用できるということですので、ご利用希望の場合は、電話で連絡を！